

庄内地区	令和6年度	推進交付金：850,000円
取組み1 情報発信事業 担当：庄内地区まちづくり協議会広報委員会		
(1) 目的 地域づくりの取り組みや地域の情報を、幅広く発信することを目指します。 (2) 取組み ア 情報発信ツールとして、庄内地区公式ホームページ「庄内玉手箱」の管理運営を行いました。 庄内玉手箱 HP アドレス http://www.shonaitamatebako.com/ (3) 今後の展開 より良い情報発信の仕方について検討していきます。		
取組み2 非常用品等整備事業 担当：庄内地区まちづくり協議会防災委員会		
(1) 目的 整然かつ衛生的に避難所開設・運営を行うため、最低限避難所に必要な物資を整備します。 (2) 取組み 仮設トイレ（椅子型便座、ポップアップテント）、処理薬剤を各15町会へ配置しました。 ア 災害用物品（消耗品）の整備（198,000円） 排便処理剤 @12,000円 ×15箱×1.1＝198,000円 イ 災害用資機材の整備（442,200円） 災害用トイレ式 @26,800円 ×15式×1.1＝442,200円 (3) 今後の展開 避難所運営委員会の活性化を図り、各指定避難所における避難所開設・運営訓練を計画していきます。		

取組み3 「ドリーム庄内“秋のつどい”」開催事業

主催：ドリーム庄内実行委員会

(1) 目的

万が一の有事に備え、普段から顔の見える関係（＝絆づくり）を築くことを目的としています。

(2) 取組み

今年度は、2日間開催

1 日目は、雨天により庄内体育館内で手作り気球を上げ、お楽しみ会を開催。公民館へ移動し前夜祭を行いました。約 200 名参加

2 日目は、子どもからお年寄りまで約 500 名が参加し、運動会を庄内公園で開催しました

(3) 今後の展開

地区の皆さんが楽しみながら、世代を超えた交流を通じ、顔の見える関係・絆づくりが進むよう『地域の結束力』の取り組みを続けていきます。



取組み4 地域包括ケア研修事業

主催：地域包括ケア委員会

(1) 目的

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、庄内地区の現状把握と課題解決を目的としています。

(2) 取組み

今年度の「地域包括ケア研修会」では、多くの委員さんから「認知症予防」と「高齢者施設」について知りたいという意見が多かったので、それぞれ「懐かしい昭和の歌で 認知症予防とリフレッシュ」「介護のはなし（施設紹介等）」と題して研修しました。

地域包括ケアシステム構築に向け、普段からの地域内での見守り等をする中で周知していきます。

(3) 今後の展開

ア 庄内地区地域包括ケアシステムの構築に向け、必要に応じ地域住民に分かりやすい研修・学習会を開催します。

イ 高齢者等の困り事を助け、地域で支え合う仕組みづくりを進めます。

庄内地区まちづくり協議会主催

懐かしい昭和の歌で
認知症予防とリフレッシュ

心イキイキ 体もイキイキ

認知症予防 リフレッシュ

2024
日時 11/28(木) 14:00～約1時間

講師 近藤 清彦 医師
米田 健太郎 医師 精神科内科医

先着 50名 費用 無料

会場 庄内地区公民館 大会議室

申込み 下記事務局まで

お申込み・お問い合わせはこちら／
事務局：庄内地区地域づくりセンター
連絡先 0263-24-1811

米田 健太郎 医師
「ベストドクターズ・イン・ジャパン2018-2021」。
日本神経学会賞や医療功労賞など、数々の賞を受賞し、著書多数。
音楽療法を取り入れた講演を数多く実施されており、大変人気のある講演です！

庄内地区にはどんな施設や
デイサービスがあるの？

R7. 2回巻

知っておくとちょっと安心
みんなで話そう

介護のはなし

入所施設ってどんな所？ 介護保険って何？
いくらかかるの？ 何歳から使えるの？

「介護のこと」が少し気になり始めた皆さんの疑問に答えます

入居施設や介護保険施設等を紹介	施設職員や専門職と直接話せます	個別の相談会を行います
-----------------	-----------------	-------------

日時 令和7年3月8日(土) 10時～
定員 25名程度(先着申込制)
場所 庄内地区公民館 大会議室
主催 庄内地区まちづくり協議会

問い合わせ・申込先 (平日8:30～17:15)
庄内地区地域づくりセンター(24-1811)または
中央南地域包括支援センター(55-3320)まで